

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器外科では下記研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の当院での研究内容の問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合には、下記の各医療機関へ直接ご連絡いただくか、もしくは下記の問い合わせ担当者又は代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 肝門部胆管癌手術における手術成績予測のためのCharlson Comorbidity Indexの有用性の検討

[共同研究の代表責任機関及び研究代表者]

代表責任機関・研究代表者：東京女子医科大学消化器・一般外科・講師・樋口亮太

本研究に関する問い合わせ先：東京女子医科大学消化器・一般外科・講師・樋口亮太

電話：03-3353-8111（医局 25116、応対可能時間：平日9時～16時）、ファックス：03-5269-7507

Eメール：higuchi.ryota@twmu.ac.jp

[共同研究機関]

1 千葉大学附属病院（機関の長：横手幸太郎）

2 横浜市立大学附属病院（機関の長：後藤隆久）

[調査する診療情報等の由来者（研究対象者）]

2000年1月～2020年12月までの間に、横浜市立大学附属病院で肝門部領域胆管癌に対し手術が施行された方が対象となります。

[調査する診療情報の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液・生化学検査結果、画像検査、手術術式、手術情報、周術期データ、病理学的検査結果、術後経過、合併症、術後補助化学療法、再発、転帰等

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

肝門部胆管癌手術における手術成績予測のための併存疾患の評価を行うことを目的としています

収集データは匿名化した上で代表責任機関（東京女子医科大学）に送付します。その後3施設（千葉大学附属病院、東京女子医科大学附属病院、横浜市立大学附属病院）のデータを統合した上で解析を行います。

[利用・提供期間および主な提供方法]

期間：東京女子医科大学附属病院の倫理審査委員会承認後より2026年9月までの間（予定）までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。

[横浜市立大学附属病院における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：消化器外科 遠藤 格

研究内容の問い合わせ担当者：消化器外科 本間祐樹

電話：045-787-2800（病院代表）

ファックス：045-787-2931 Eメール：homma_y@yokohama-cu.ac.jp